

第9回やまのうちフルーツの里 ブラッシュアップ品評会（りんごの部）開催要領

1. 目的

農業と観光の連携による地産地消の一層の推進と、果樹生産者の技術向上・生産者の士気高揚を図るとともに、山ノ内町で生産される農産物が、広くお客様に愛されて、地域ブランドとしての統一認識を得られ、「お客様に望まれる農産物を安定生産し届ける」見える取り組みにより、「やまのうち」ブランドとして広く情報発信することを目的とする。

2. 主催 山ノ内町・山ノ内町農業再生協議会

3. 共催 JA ながの志賀高原ブロック りんご部会

4. 協賛 女将の会「ゆのか」、やなぎらんの会、わたすげの会

5. 開催期日

| 品 目 | 日 時 |
|-----------|--------------|
| りんご（サンふじ） | 12月3日（月）14時～ |

6. 開催場所

- ・審査会場 山ノ内町文化センター

7. 出品者資格

- ・町内在住の生産者（個人）とする。また、選果場等での団体による出品は不可とし、選果品での出品は認めない。

8. 出品募集方法

- ①募集数 20点とする。
- ②募集方法 部会、広報、伝言版等を通じ応募を呼びかける。
- ③出品方法 出品者は決められた期日（開催日の概ね7日前）までに事務局へ出品申込書を提出する。
- ④出品容器 主催者が用意した容器を使用する。

9. 出品規格

- ・りんご

| 品 種 | 規 格 | ダンボールの種類 | 正味重量 |
|------|------------|----------|---|
| サンふじ | 特秀級 16玉 | 5kg×1箱 | 5kg以上6kg以下とする （箱の重量は除く） 5kgに満たないものは審査対象外 6kgを超えるものは減点対象とする |

10. 出品物の搬入

- ・審査当日、午前9時までに審査会場へ持ち込む。

11. 審査方法

①糖度審査

- ・非破壊糖度センサーを利用し、全個体の糖度を測定、全体の平均糖度を測定する。

②重量審査

- ・全体の重量を測定する。重量を超過した物は減点、最低重量に満たない物は審査対象外とする。

③外観審査

- ・審査員による審査。最高点数を5点とし、以下1点まで5箱に点数をつける。
- ・①、②及び③を合算した得点の上位7位まで選出する。

④食味審査

- ・①、②及び③の審査により選出された7箱について、各箱から平均糖度に最も近い1個体を審査員が食し審査。最高点数を3点とし、以下1点まで3箱に点数をつける。

12. 審査員

| | | |
|-----|------------------|---------|
| 審査長 | 山ノ内町 | 竹節町長 |
| 審査員 | 山ノ内町 | 柳澤副町長 |
| 〃 | 北信農業改良普及センター | 霜田所長 |
| 〃 | JA ながの志賀高原ブロック | 徳竹副組合長 |
| 〃 | 山ノ内町認定農業者連絡協議会 | 山本会長 |
| 〃 | 山ノ内町農業委員会 | 宮津会長 |
| 〃 | JA ながの志賀高原営農センター | 春原センター長 |
| 〃 | JA りんご部会 | 1名 |
| 〃 | 女将の会「ゆのか」 | 2名 |
| 〃 | わたすげの会 | 2名 |
| 〃 | 山ノ内町農林課 | 山本課長 |

13. 審査日程

- ①・② 午前9～12時 ③ 午後2時～3時 ④ 午後3時～4時

14. 褒賞

入賞者には次のとおり賞状と副賞を授与する。

授与式は来年1月以降に開催するものとし、該当者へは別途連絡する。

- ・最優秀賞 1点 ・優秀賞 1点 ・優良賞 3点 ・審査員賞 2点
- ・褒賞金（参加料含む）

サンふじ：最優秀賞 11,000 円、優秀賞 9,000 円、優良賞 8,000 円
審査員賞 7,000 円

○参加賞内訳（入賞者は上記記載）

| 品 目 | 参加賞 | 備 考 |
|------|---------|---------------------------|
| サンふじ | 6,000 円 | 5 kgダンボール1 ^{ケース} |

15. 出品財の処分

出品財は出品者へ返品せずに、参加賞を渡して買い上げとする。